



平成26年1月期 第1四半期 決算説明会

株式会社 ACCESS

平成25年5月31日

- **本資料に含まれる業績目標等の将来数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき弊社グループで判断したものです**
- **将来数値には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来数値と異なる場合がありますので、この将来数値に全面的に依拠して、投資等の判断を行なうことは差し控えてください**

●ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。●IP Infusion、IP Infusionロゴ、ZebOSは、IP Infusion Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●Firefox、Firefox ロゴは、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●Google、Android、Androidロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。●Tizen、Tizenロゴは、The Linux Foundationの商標です。●その他、文中に記載されている商標、会社名およびロゴマークは、それぞれ所有する会社に帰属します。

- I. 平成26年1月期第1四半期 決算概況
- II. 平成26年1月期第1四半期 事業進捗状況
 - 1. 事業の進捗状況
 - 2. セグメント別事業状況
- III. 全体戦略及び取り組み事例

Appendix

I. 平成26年1月期第1四半期 決算概況

決算ハイライト

(平成26年1月期 第1四半期 / 前年同期比)



(単位:百万円)

	前年同期	当期	前期比
売上高	3,124	3,642	+ 517
売上総利益	2,110	2,400	+ 290
営業利益	502	1,022	+ 519
経常利益	629	1,129	+ 499
特別利益	1,267	40	▲1,226
特別損失	131	38	▲93
四半期純利益	1,637	983	▲654

売上高・営業利益・経常利益 前期比増収増益

平成26年1月期 上期連結業績予想修正

(単位:百万円)

	前回予想	今回修正	増減額
売上高	4,700	5,700	+ 1,000
営業利益	▲550	300	+ 850
経常利益	▲550	300	+ 850
四半期純利益	▲575	200	+ 775

修正理由

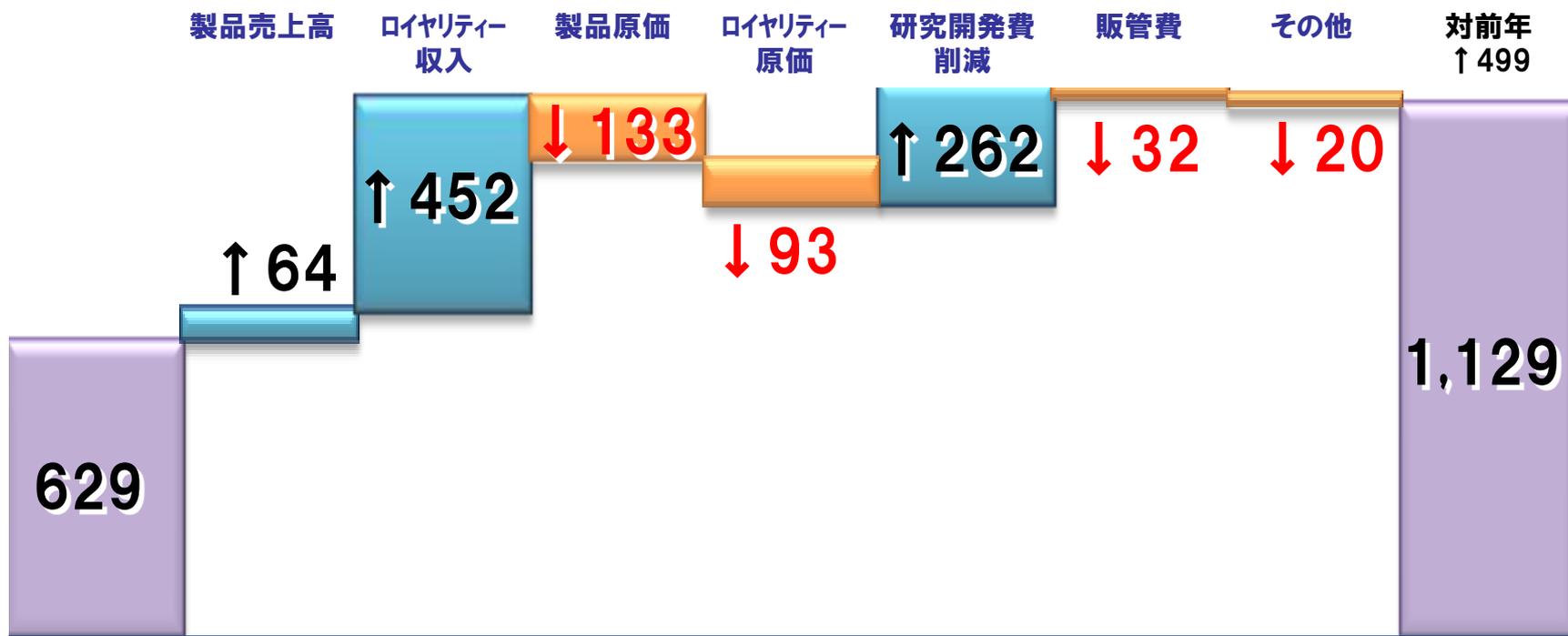
- **特許収入増加**
通期で6億円の特許収入見込みに対し10億23百万円計上
- **売上の前倒し計上**
下期に見込んでいた一部案件の売上を上期へ前倒し計上

平成26年1月期通期連結業績予想は据え置き

連結-経常利益比較（連結）

前年比較

（単位：百万円）



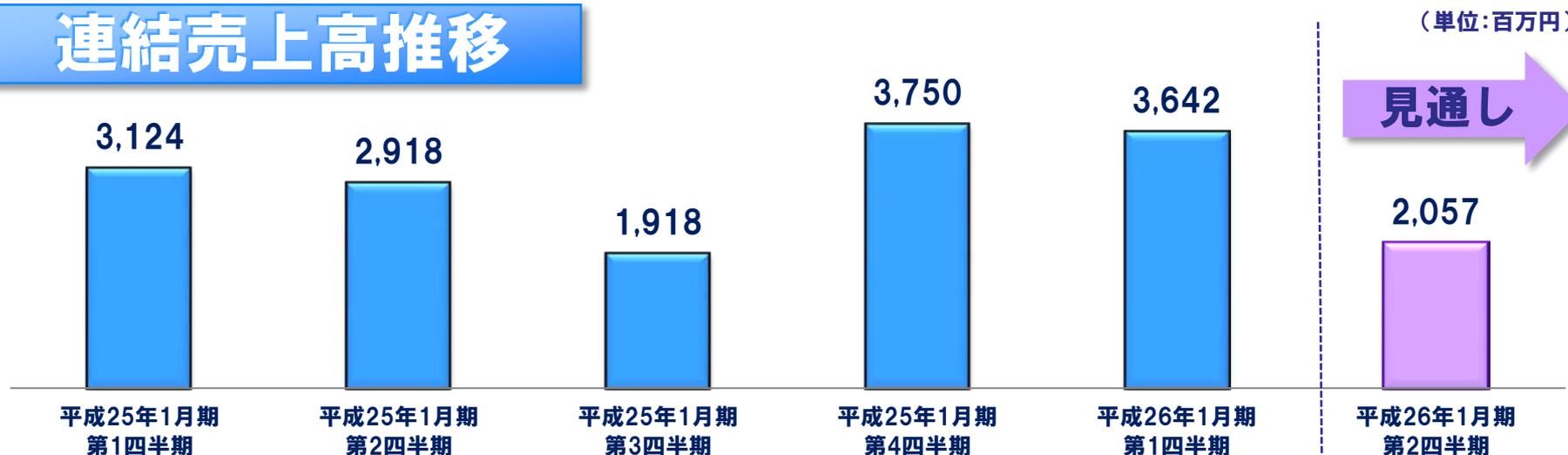
平成25年1月期
第1四半期実績

平成26年1月期
第1四半期実績

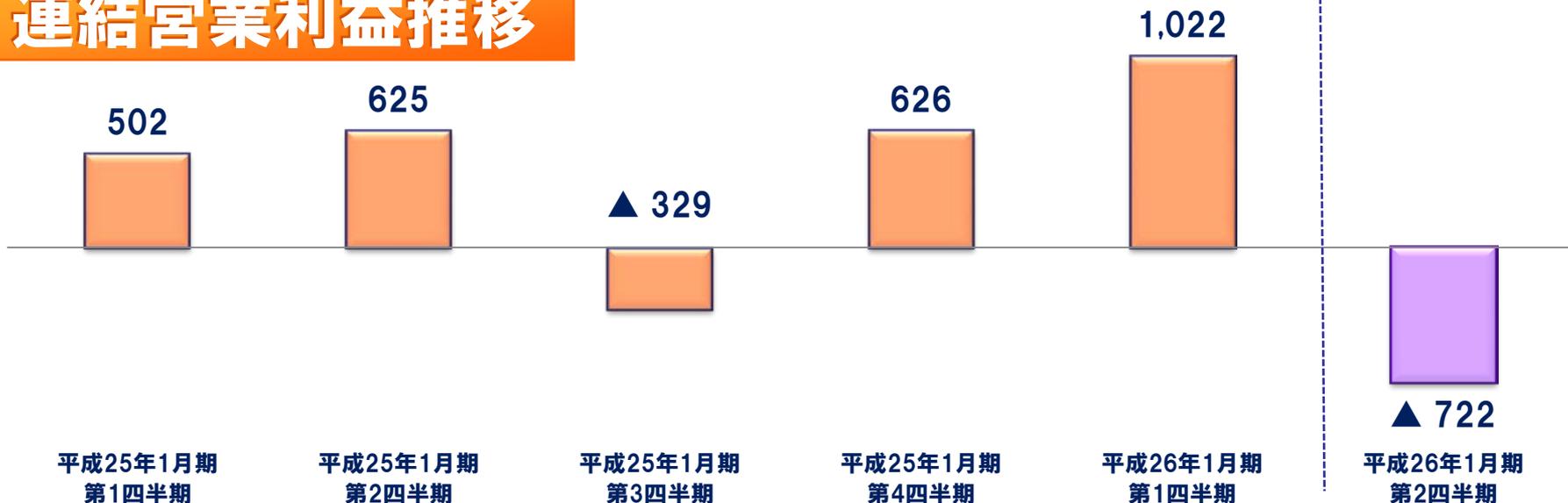
経常利益前期比 499百万円増加

連結-売上高・営業利益推移

連結売上高推移



連結営業利益推移



II. 平成26年1月期第1四半期 事業進捗状況

2-1. 事業の進捗状況

平成26年1月期					来期以降
第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
業績	<p>黒字化達成</p> <p>継続的な増収増益へ向けた事業基盤の確立</p>				増収増益 体質へ
事業	<p>・「第3のOS」 ・エンタープライズ 向け開発の加速</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「OSフリー」「デバイスフリー」「ネットワークフリー」を実現するソリューション提供 ■ 経営戦略・ビジネス戦略・技術戦略の三位一体の事業推進 				新規事業の 確立
組織	<p>エンタープライズ 向け組織設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「成長事業創出」と「選択と集中」の徹底 ■ グローバルに通用する人材育成・推進体制確立 				グローバル 組織 基盤 確立

第1四半期 黒字化達成 新規事業開拓拡大

2-2. セグメント別事業状況

- ソフトウェア事業（国内） -

第1四半期業績

(単位:百万円)

	前期実績 ①	当期実績 ②	増減 ②-①
売上高 ^{※1}	1,464	2,335	870
貢献利益 ^{※2}	785	1,567	782
社員数	136	125	▲11

※1 外部顧客への売上高 ※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

- **特許収入計上**
特許収入により売上高・利益の増加
- **新規事業向け活動**
新規事業開拓に向けた研究開発推進

業績ハイライト

- **株式会社アイネットと提携**
(株)アイネットが保有するデータセンターとクラウドサービス基盤上に、当社のソフトウェアを活用した様々なクラウドサービスを提供
- **フルミエルクラウド[®]始動** 
3Dゴルフスイング解析製品であるFullmiere[®]向けクラウドサービス提供
- **ACCESS[™] EVSound開発**
グリーンロードモーターズ(株)の電気自動車(EV)「新トミーカイラ・モデル」に車載向けサウンド制作・再生システムを提供

2-2. セグメント別事業状況

- ソフトウェア事業（海外） -

第1四半期業績

(単位:百万円)

	前期実績 ①	当期実績 ②	増減 ②-①
売上高 ^{※1}	632	507	▲125
貢献利益 ^{※2}	137	69	▲68
社員数	185	177	▲8

※1 外部顧客への売上高 ※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

- **既存売上高堅調**
大手メーカー向けロイヤリティー売上高堅調
- **コストコントロール継続**
海外拠点採算性を踏まえたコスト管理

業績ハイライト

● NetFront® Browser NX 認知度向上

欧州の放送関連の展示会主催の「TV Connect Industry Awards 2013」において「Best Component or Enabler」賞を受賞



2-2. セグメント別事業状況

- ネットワークソフト事業 -

第1四半期業績

(単位:百万円)

	前期実績 ①	当期実績 ②	増減 ②-①
売上高 ^{※1}	748	683	▲64
貢献利益 ^{※2}	▲231	▲77	153
社員数	222	257	35

※1 外部顧客への売上高 ※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

- **既存売上高堅調**
大手メーカー向け製品売上高堅調
- **コストコントロール徹底**
売上規模に見合ったコスト管理徹底

業績ハイライト

- **日本ストラタステクノロジー株式会社と協業**
日本ストラタステクノロジー(株)の無停止型サーバファミリ「ftServer」をベースに、ネットワークソリューションの共同提供
- **Stratosphere SDN Platform 新バージョン提供**
SDNの適用範囲をさらに広げる機能を拡張した新バージョン提供

2-2. セグメント別事業状況 - フロントエンド事業 -

第1四半期業績

(単位:百万円)

	前期実績 ①	当期実績 ②	増減 ②-①
売上高 ^{※1}	278	116	▲162
貢献利益 ^{※2}	159	▲63	▲222
社員数	38	58	20

※1 外部顧客への売上高 ※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

- **案件開拓加速**
第2四半期以降の案件開拓加速
- **新規事業向け開発**
新規事業向け開発体制確立

業績ハイライト

- **ACCESS™ Digital Publishing Ecosystem提供拡大**
(株)東芝が4月4日より開始した電子書籍サービス「ブックプレイスクラウド イノベーション(BookPlace Cloud Innovations)」向けに提供
- **Radiumファウンデーション加盟**
非営利電子書籍規格ライセンス団体「Radiumファウンデーション」に加盟。EPUB 3リファレンス・ビューワである「Radium」の商用化に向けて尽力

III. 全体戦略及び取り組み事例

3-1. 全体戦略

ENTERPRISE

- 企業向け
統合コミュニケーションサービス
(音声/書類共有/TV会議)

EDUTAINMENT

- 電子書籍・教育事業向け
サービス
- クラウドセンサーサービス

ENERGY

- 電力管理サービス

F

OSフリー

“マルチOS対応”

F

デバイスフリー

“マルチデバイス対応”



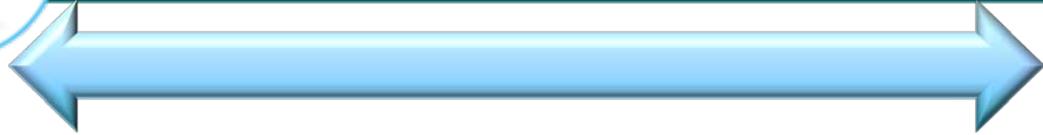
HTML5

F

ネットワークフリー

モバイル

固定



ZebOS

SDN
ソリューション

ホワイト
ボックス

データ
オフロード

3-2. 求められる『OSフリー』『デバイスフリー』の実現 ACCESS™



特定のOSやデバイスに依存しない、横断的なサービスの展開

HTML5等のWeb技術により、『OSフリー』『デバイスフリー』を実現

3-2. 「第3のOS」登場

	Firefox OS	TIZEN	webOS
推進主体	非営利団体 「モジラ財団」	サムスン/インテル中心	LG 電子が HPから取得
主な参加企業	KDDI社 (日本) ソニーモバイル社 (日本) ZTE社 (中国) テレフォニカ社 (スペイン) 等	NTTドコモ社 (日本) サムスン社 (韓国) インテル社 (米国) ボーダフォン社 (英国) 等	LG電子社 (韓国)
特長	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャリア・メーカーの独自色を出した、サービス・製品の展開 ・ 多くの企業の関わりを促す「オープン性」重視 		<ul style="list-style-type: none"> ・ LG電子の次世代スマートTVにwebOSを採用

モバイルキャリア・メーカーが「第3のOS」を主導

3-2. 『OSフリー』へ向けた取り組み - 「第3のOS」へのソリューション提供

当社の強み

- 今まで培ったHTML5を基軸としたブラウザ技術を活用・発展させ、あらゆるOSに最適ソリューション提供

iOS・Androidに加え、「第3のOS」をサポートし、
今後市場から求められる『OSフリー』を実現

当社 ソリューション

WEB電子出版
プラットフォーム

ワンセグ/フルセグ

Mail
VoIP/Chat

Browser
DocViewer

その他
製品・技術

「第3のOS」 向け 取り組み

キャリア・端末メーカー向け
アプリケーション開発

クラウドサービス
プラットフォーム開発

次世代スマートTV
プラットフォーム開発



Firefox OS

TIZEN™ webOS

3-3. エンタープライズ向け事業の取り組み(1) ACCESS

ENTERPRISE



国内ビデオ会議/Web会議/音声会議関連 市場規模予測

516.5億円

419.5億円



統合コミュニケーションサービス

音声・ビデオ通話に加えて、
ドキュメント共有、チャット等
企業向け統合コミュニケーション
サービスの需要が高まる

■ Web会議 ■ ビデオ会議専用端末 ■ ビデオ&オーディオ会議サービス ■ 音声会議関連 ■ 多地点接続装置

出所: 株式会社シード・プランニング (2013/03/27プレスリリース「ビデオ会議・Web会議・音声会議の最新動向と将来予測」)

企業向け統合コミュニケーションサービスは市場拡大

3-3. エンタープライズ向け事業の取り組み（2）ACCESS

ENTERPRISE



Web会議システム



スマートデバイス連携



統合コミュニケーションサービス



文書共有



チャットシステム

応用例

コールセンター



教育



医療



放送



監視



通販・サービス



企業向け統合コミュニケーションサービスの提供と発展

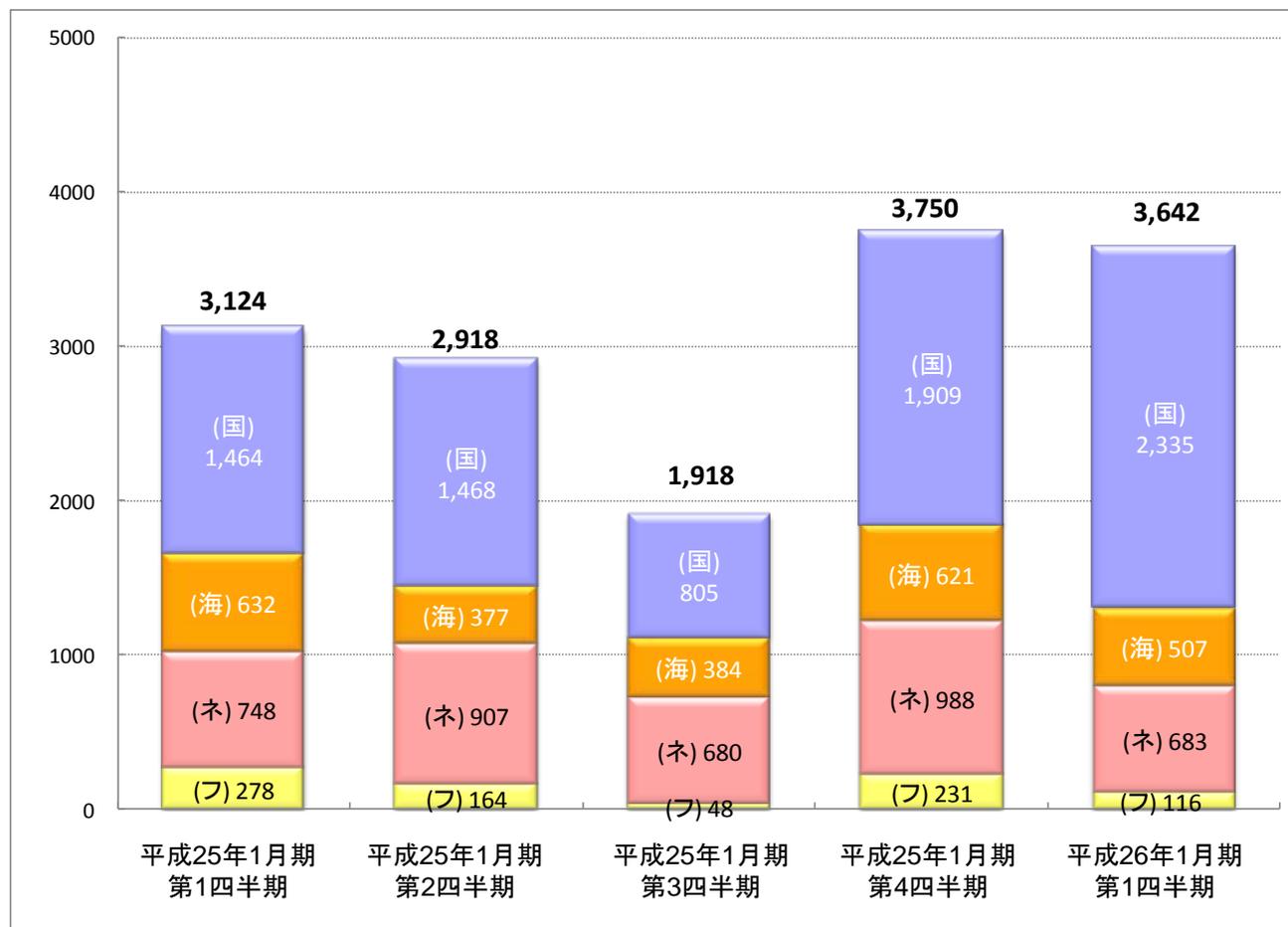
Appendix

1. セグメント別売上高の推移（連結）
2. セグメント別営業利益の推移（連結）
3. 特別利益・特別損失の明細
4. 受託開発(製品)の受注状況（連結）
5. 貸借対照表（要約）
6. 連結キャッシュ・フローの状況（要約）
7. 人員の推移（連結）
8. 平成26年1月期第1四半期 開示一覧

セグメント別売上高の推移（連結）

(百万円)

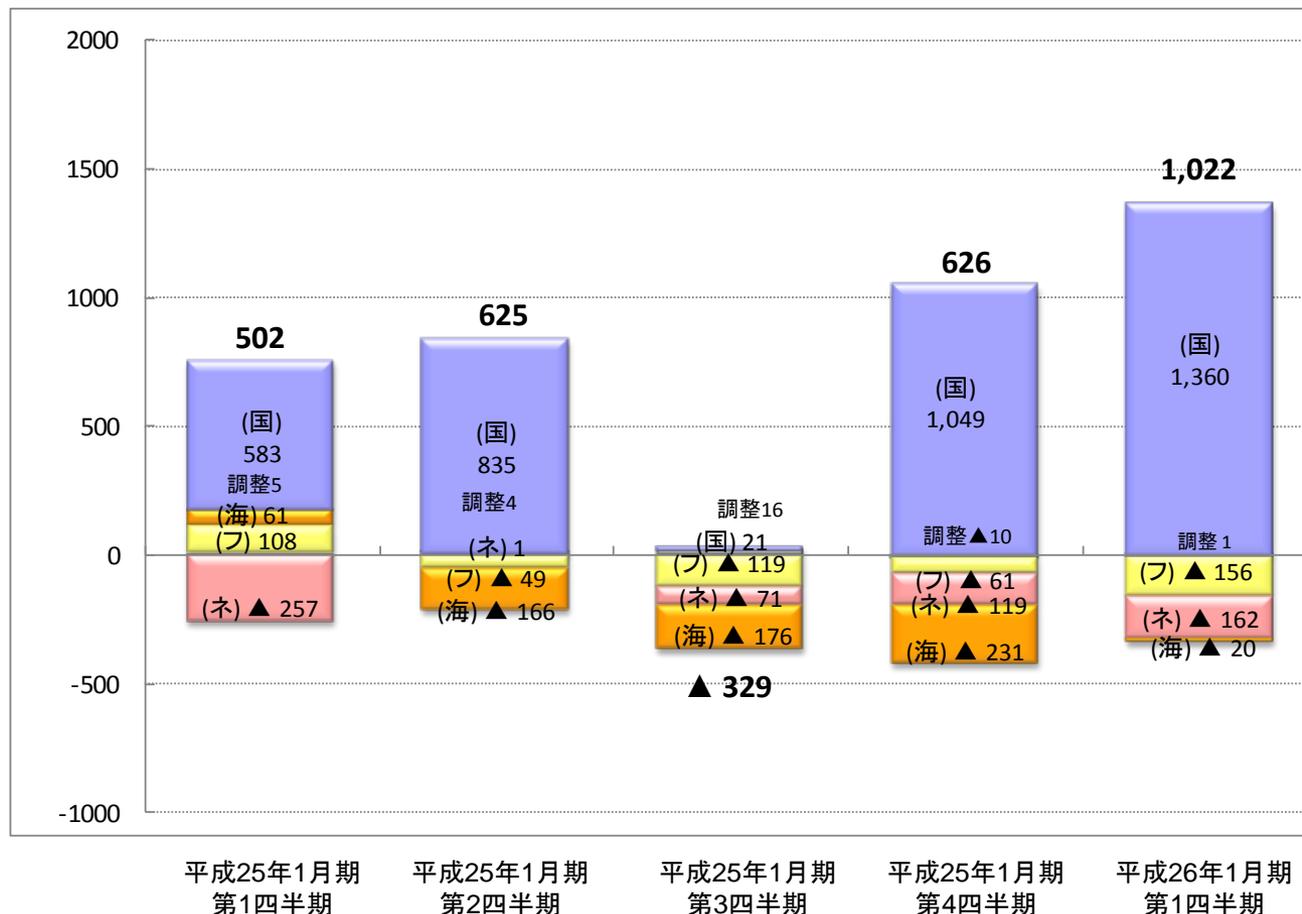
- ソフトウェア事業(国内)
- ソフトウェア事業(海外)
- ネットワークソフト事業
- フロントエンド事業



セグメント別営業利益の推移 (連結)

(百万円)

- ソフトウェア事業(国内)
- ソフトウェア事業(海外)
- ネットワークソフト事業
- フロントエンド事業
- 調整額



特別利益・特別損失の明細

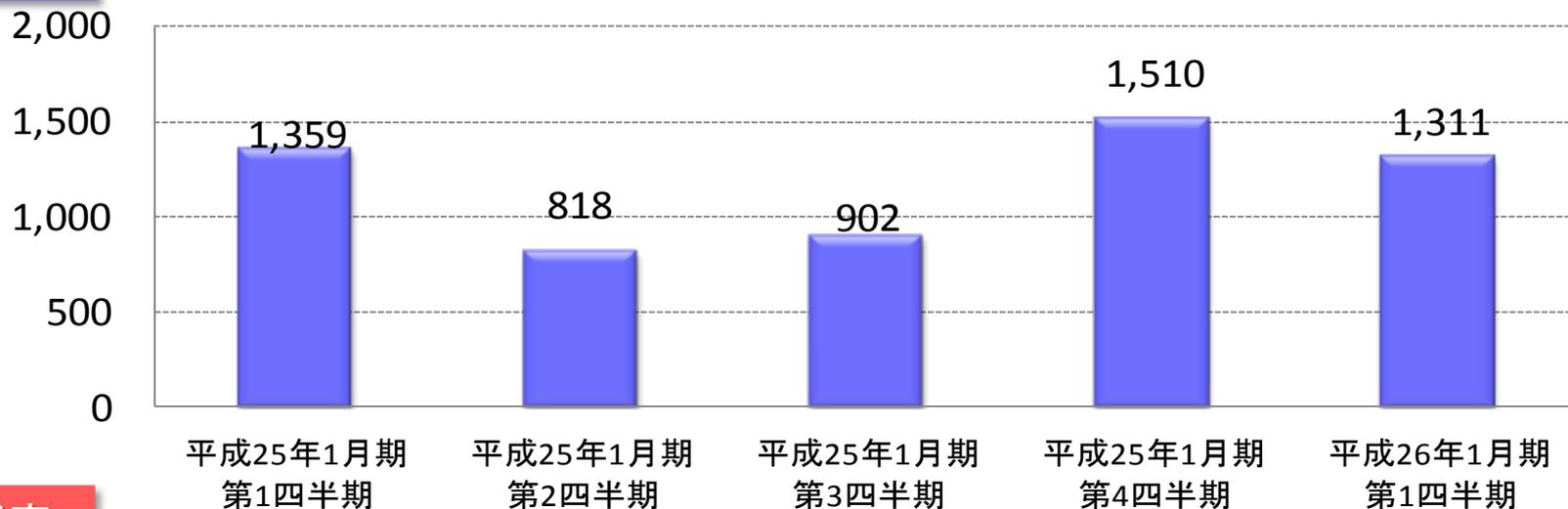
(単位:百万円)

	科目名	ACCESS (本社)	子会社	修正	連結合計
特別利益	新株予約権戻入益	-	40	-	40
	合計	-	40	-	40
特別損失	特別退職金	0	37	-	37
	その他	-	0	-	0
	合計	0	37	-	38

受託開発（製品）の受注状況（連結）

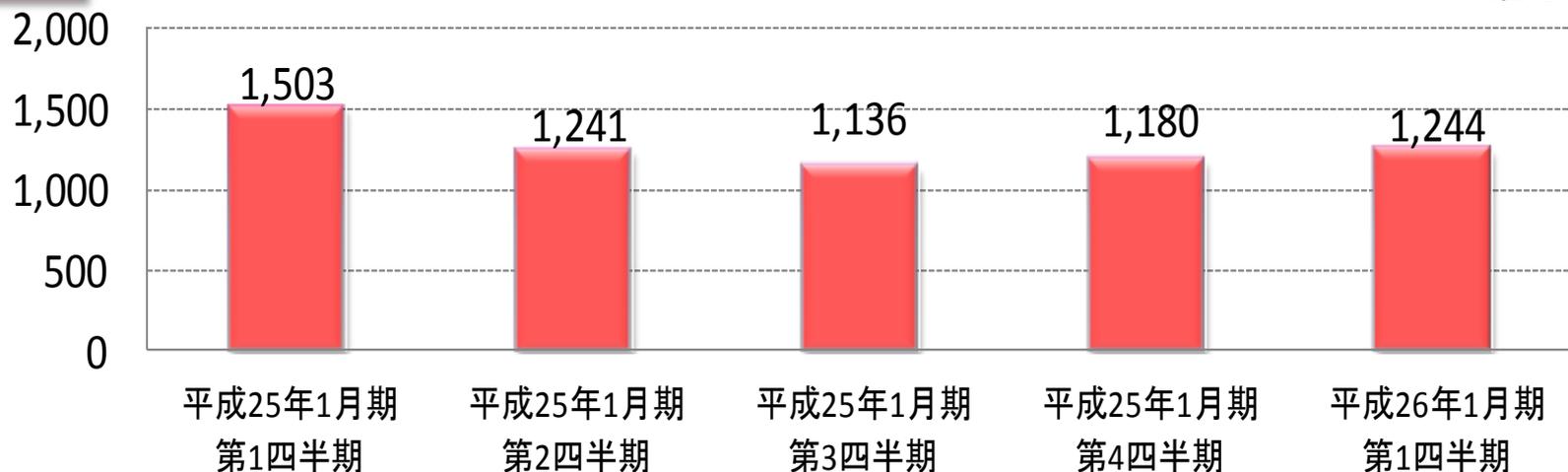
受注高

(百万円)



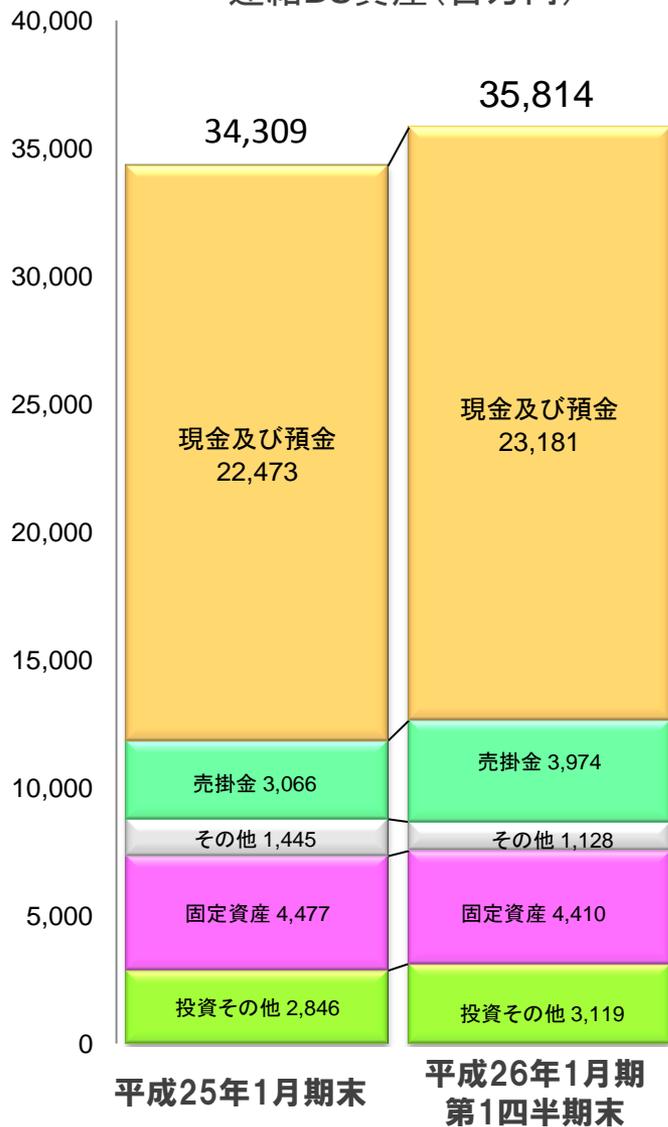
受注残高

(百万円)



貸借対照表 (要約)

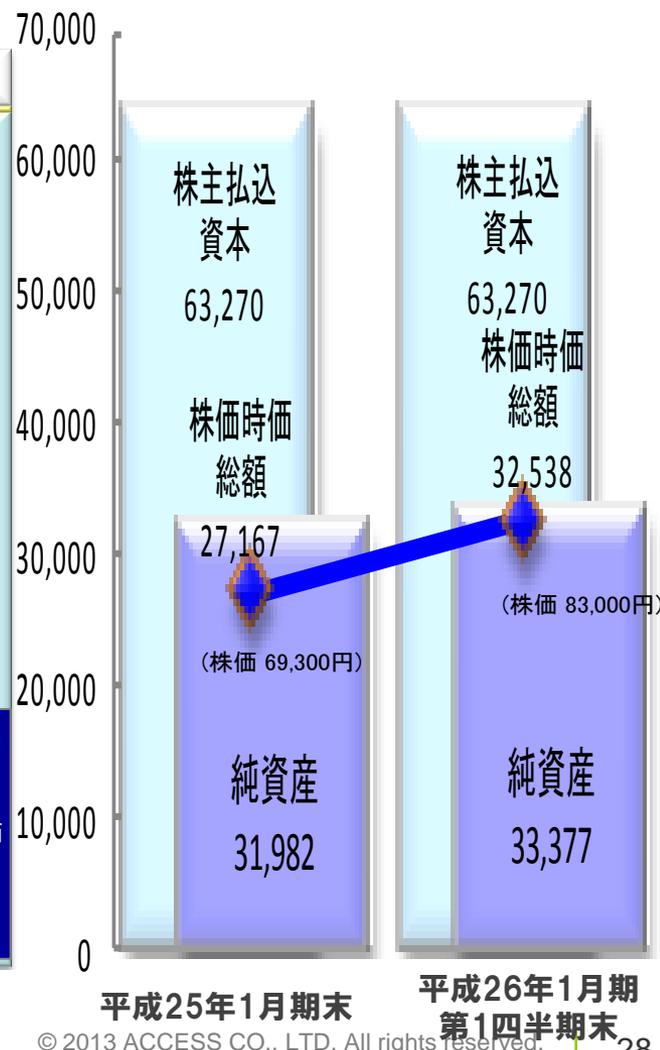
連結BS資産(百万円)



連結BS負債・純資産(百万円)



株価時価総額・純資産対比表(百万円)



連結キャッシュ・フローの状況（要約）

(百万円)	平成26年1月期 第1四半期	平成25年1月期 第1四半期	平成25年1月期 通期
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	503	1,455	1,783
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲98	47	▲165
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲0	▲63	▲2,182
IV. 現金及び現金同等物増加/減少	585	1,632	▲166
V. 現金及び現金同等物期首残高	22,176	22,342	22,342
VI. 現金及び現金同等物期末残高	22,762	23,973	22,176

税金等調整前当期純利益： 1,131 百万円
減価償却費： 93 百万円
売上債権の増加： ▲818 百万円

定期預金の預入による支出： ▲307 百万円
定期預金の払戻による収入： 258 百万円
投資有価証券の取得による支出： ▲42 百万円

税金等調整前当期純利益： 1,765 百万円
売上債権の減少： 1,616 百万円
関係会社株式売却益： ▲1,211 百万円
特別退職金等支払額： ▲537 百万円

定期預金の預入による支出： ▲72 百万円
定期預金の払戻による収入： 147 百万円
関係会社株式の取得による支出： ▲100 百万円

税金等調整前当期純利益： 2,486 百万円
売上債権の減少： 1,859 百万円
関係会社株式売却益： ▲1,211 百万円
特別退職金等支払額： ▲1,051 百万円

定期預金の預入による支出： ▲622 百万円
定期預金の払戻による収入： 245 百万円
有価証券の売却による収入： 520 百万円
投資有価証券の取得による支出： ▲100 百万円
非連結子会社の株式取得による支出： ▲100 百万円

長期借入金の返済額： ▲1,786 百万円
自己株式取得による支出： ▲395 百万円

人員の推移（連結）

(単位:人)		平成24年1月期 第4四半期	平成25年1月期				平成26年1月期 第1四半期
			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
ソフトウェア事業(国内)	日本	187	136	138	141	142	125
		187	136	138	141	142	125
ソフトウェア事業(海外)	日本	9	-	-	-	-	-
	アジア(日本以外)	162	135	135	138	128	128
	北米	11	12	10	10	10	8
	ヨーロッパ	35	38	38	40	40	41
		217	185	183	188	178	177
ネットワークソフト事業	日本	16	11	9	8	8	6
	アジア(日本以外)	165	133	142	140	150	192
	北米	79	72	58	52	52	53
	ヨーロッパ	7	6	6	7	6	6
		267	222	215	207	216	257
フロントエンド事業	日本	63	38	36	38	38	58
		63	38	36	38	38	58
メディアサービス事業	日本	22	-	-	-	-	-
		22	-	-	-	-	-
本社管理部門	日本	62	76	35	36	41	35
		62	76	35	36	41	35
合計		818	657	607	610	615	652

※メディアサービス事業は平成24年1月31日 外部会社へ吸収分割実施
 ※全て各四半期末時点における人員数

平成26年1月期第1四半期 開示一覧 ①



		適時開示	報道発表
第1四半期	2月		<ul style="list-style-type: none"> ACCESS、「ジャパンゴルフフェア 2013」に出展 ストラトスフィアがネットワーク仮想化プラットフォーム製品を機能強化「Stratosphere SDN Platform」の新バージョンを提供開始
	3月	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年1月期 通期業績予想値と実績値との差異及び特別損失計上に関するお知らせ 剰余金の配当(見送り)に関するお知らせ 取締役の異動(内定)に関するお知らせ 当社株式の大規模な買付行為に関する対応方針(買収防衛策)の改定更新に関するお知らせ <p>(3月12日付)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 台湾の大手半導体メーカー、ALiのセットトップボックス用SoC製品にACCESSのDLNAソリューション「NetFront® Living Connect」が採用 ACCESSとアイネット、データセンターとクラウドサービスで提携 ACCESS、EPUB 3ビューワ・ライセンス団体「Radiumファウンデーション」に加盟 ACCESSの「NetFront® Browser NX」が欧州の放送関連の展示会主催の「TV Connect Industry Awards 2013」において「Best Component or Enabler」賞を受賞

		適時開示	報道発表
第1四半期	4月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 主要株主の異動に関するお知らせ (4月9日付) ■ Apple社への特許ライセンスに関するお知らせ (4月10日付) ■ 主要株主の異動に関するお知らせ (4月15日付) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 東芝の電子書籍サービス「ブックプレイス クラウド イノベーション (BookPlace Cloud Innovations)」にEPUB 3対応の電子出版プラットフォーム「ACCESS™ Digital Publishing Ecosystem」を提供 ■ ACCESS、3Dゴルフスイング解析製品向けクラウドサービス「Fullmiere®Cloud(フルミエルクラウド)」を本格始動 ■ ACCESSとストラタス、「ACCESS SDN Solutions」と「ftServer」を用いた高信頼性SDNソリューション提供において協業 ■ 英国出版社アンティーク・コレクターズ・クラブのiPad用電子書籍アプリ「artBooks」にACCESSの電子出版ソリューションが採用 ■ 車載向けサウンド制作・再生システム「ACCESS™ EVSound」を開発
(ご参考) 第2四半期	5月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 平成26年1月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ (5月15日付) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ スマートフォン向け本格的デコレーションメール・アプリ「CosmoSia™」にチャットUI機能などが追加 ■ ACCESS、スマートハウス用通信規格を搭載したホームゲートウェイの共同相互接続デモンストレーションを「ワイヤレスジャパン2013」で実施